

会報

THE ROTARY CLUB OF TSURUOKA



松田美枝さん 絵 (風)

第218回例会 1963.10.8 (火)晴

例会場 鶴岡市一日市町 ひ さ ご や (707番)
 事務所 鶴岡市馬場町十日町口 商工会議所内 (1563番)

Person to Person
 Club to Club
 District to District

次回例会予定

10月15日 (火) 地区協議会に出席して (参加会員諸君)
 10月22日 (火) スライド観賞会 (国際奉仕)

○卓 話 金工安親について 文学博士 佐藤貫一氏

○出席報告

本日 会員数 45名 欠 長谷川君、石黒君
 の 出席数 32名 席者 五十嵐(三)君、小花君
 出席 出席率 72.92% 者 小池君、皆川君、大野君
 岡崎君、斎藤(栄)君、佐藤(伊)君
 菅原君、鈴木君、鷺田君

前回 前回出席率 77.08%
 の 修正出席数 42名
 出席 確定出席率 93.75%

安藤君 (上の山R.C.)
 五十嵐(三)君 (酒田R.C.)
 三浦君 ()
 大野君 ()
 斎藤(得)君 (山形R.C.)
 佐藤(昇)君 (酒田R.C.)
 莊司君 ()

○司 会 会 長

○ソ ン グ 我等の生業 リーダー 広瀬君

○ゲ ス ト 市内各中学校校長
 文学博士 佐藤貫一氏

○ビジター

本間正一君 (村上R.C.)
 佐藤善三君 (酒田R.C.)
 荒井清君 ()
 本間義勝君 ()

○10月誕生者

会員の誕生	奥さんの誕生
広瀬 健吉君	斎藤 脩子さん
五十嵐三郎君	佐藤登久子さん
高橋 泰治君 3名	菅原きく子さん
	新穂 俊子さん 4名

○100出席者

阿部君	安藤君	張君
早坂君	広瀬君	飯白君
池内君	石井君	石黒君
海東君	金井(勝)君	五十嵐(三)君
金井(国)君	小花君	小池君
五十嵐(伊)君	嶺岸君	三井(徹)君
三浦君	皆川君	三井(賢)君
中台君	岩網君	岡崎君
斎藤(栄)君	斎藤(得)君	佐藤(昇)君
佐藤(仁)君	佐藤(昇)君	莊司君
鈴木君	新穂君	手塚君
津田君	鷺田君	渡部君
吉村君	新野君	

○3年連続100%出席

広瀬君

○卓話

文部省技官

文学博士 佐藤貫一氏

東京国立博物館刀剣室長

今日は刀剣の装飾具として鏝、その他の金工品に就いての製作者、庄内の生んだ土屋安親に就いて御話を申し上げます。

安親と云う人は鶴岡の生まれで松平武左工門宅（今の風間吉郎工門氏宅）に住んでいたと云われています。

庄内在住の時は佐藤珍久の弟子でありますが珍久と云う人は奈良派として庄内に入った金工の最初であります。

庄内には前より正阿弥派が入って居りまして之を庄内正阿弥と申しますが、そこに奈良派として珍久が入って来ました。

この珍久の弟子としてその技能を磨いた安親は40才元禄12年江戸に出て当時の諸大家を向うに大いに研究して、今日奈良三作の1人に数えられ、又日本金工史上最高の栄冠を頂いて人々に賞賛されて居ります。

其の作品の中、重要文化財として五点位指定されて居ります。

本人の努力によることは勿論であります、天分を持つたことも事実で兎に角、これら日本の金工史上の第一の人物であることは間違いありません。安親は各々の地金を物にして居ります。鉄、銅、真鍮、4分1等々、如何なる地金も巧みに駆使することは仲々出来ないことであります。

又図案の取り方即ちデザインの巧さ、之が抜群でありまして、有名なものがたくさんあります。一般に鏝には紋様と絵様と二種類に大別されますが、之又何れの図案も抜群で「土賊狩」の図とか「鶴丸」の鏝とかに依つて御判りのことと存じます。

茲に安親の御話を申し上げ各位より安親の認識を深めて頂き又もし作品を御持ちの場合は大切に御保存願います。有名になる程偽物もたくさんありますのでよく御注意の程併せて御願い申し上げます。

○連絡事項

会員拡大につき、職業分類、会員選衡委員を通し各推選者、ロータリー情報委員は、ロータリーの特権義務等を植付し、多数の入会者を希望致します。

○社会奉仕

社会奉仕では、今年度の活動計画の一つとして、市内各中学校鶴岡駅等にロータリー傘を寄贈致しました。

○田川地区弁論大会の開催につき、当クラブより、トロ碑を寄贈した。

○鶴岡ライオンズクラブの発促につき、来る10月26日商工会議所にて発会式を行なう、当クラブにも招待状が参つております。

○広報委員

新野君が広報委員に任命され、委員長は菅原君、鈴木君、新野君三氏の互選によつて決定されたい。

○国際奉仕

クラーさんよりアメリカの医学雑誌が送られて参りました。

ロータリーの魅力 高橋泰二

満40才の誕生を迎えてそれを祝つてくれるのが他ならぬ当ロータリークラブであることは多少それを儀礼的にやつているとは云え、やはり嬉しいことです。30才代でクラブに入らせていただいたことは私の人生にとつてもプラスであつたと思つています。職業上教会の牧師は日本ではどうしても信者が小ないために、交りが狭くなりやすいのです。それがクラブを通して多くの職業の代表者の方々と知り合い、個人的にも家庭的にも交りの機会が与えられてきたことは尊い経験でした。

私にとつてロータリーの魅力はやはり「奉仕の精神」にあります。しかもそれを大言壮語するのではなくクラブの活動という身近なことを、一見平凡なことを先輩の方々が（お年も大分すゝんでおられるのに）やつておられることはとてもクラブを魅力するものとして居ります。身近な奉仕を立派にやる。それはとてもむずかしいことですが、クラブの真面目がそこにあるように思ひます。平凡の非凡さを私はこのクラブを通して教わつてきました。

○ニコニコ箱

誕生祝 高橋君、広瀬君

おくさん誕生 新徳君、佐藤(昇)君、斎藤(得)君

○本日の献立

盛合せ、鮭ふさい、ポークチヤツプ、グラタン

お汁、油揚、ねぎ、まえ茸